



# お十夜(じゅうや)



毎年十一月は『お十夜』です。

『お十夜』は正しくは「十夜会(じゅうやえ)」といいますが、本来十日間十夜会の法要を行うことから「十日十夜会(じゅうにちじゅうやえ)」ともいいます。浄土宗を代表する行事です。今は十日間行う寺院はほとんどなく、たいてい一日。行っていない寺院も多いです。その中で十日間続ける法蔵寺は全国でも貴重だそうです。

法蔵寺の『お十夜』では、本堂の前に御柱(おんばしら)が建てられます。そこに「善の綱(ぜんのみな)」がつければ、本堂内のご本尊様とご縁を結べるようになります。十日間行われる夜の法要で



御柱と善の綱

は、法蔵寺に伝わる「双盤念仏(そうばんねんぶつ)」をお唱えします。独特の節回しのお念仏と十夜のみで使用される双盤という鉦の打ち方は、法蔵寺伝統のです。

開催中はどなたでも連絡不要でご参加できます。ぜひお気軽にご参列ください。

(無料・毎日十九時より開催)

十一月十日(日)には「十

夜大法要」を開催します。十三

時半より、本山布教師による

十夜お説法。続く十四時から

大法要が行われます。ご奉納

頂いた新米などをお供えし、天地自然の恵みに感謝いたします。大法要では、大きなお数珠を参拝者みなさんで回す「百万遍大数珠繰り(ひやくまんべんおおじゆずくり)」を行います。こちらもぜひご参加ください。



十夜大法要での  
大数珠繰りの様子

## 十夜お説法

十一月十日(日)

十三時(本堂)

## 十夜大法要

十四時(本堂)

※法要はどなたでもご参加

いただけます。

※参列者には、今年の幸運色の「プレスレット念珠」を授与いたします。

### ▼お十夜説法 午後一時〜

大分教区 安廣隆之上人

### ▼新米・写経奉納、十夜志納

黄札お授け・受付

- ①境内の特設テントにて受付して下さい。十二時半〜
- ②新米・写経、ご志納金などをお納めいただき、黄札・お供物をお受け下さい。
- ③無病息災「あずき粥」をお召し上がりください。
- ④十夜大法要にご参列下さい。

### 新米奉納の方

新米と志納金 二千元

### 志納金の方

志納金 三千元



※なお、お世話人様による取りまとめ分は、当日以前でも大丈夫です。直接事務所玄關までお願いします。